

## 2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療総合学科(医療事務・ドクターズクラスコース)	科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	英会話Ⅱ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年	学期及び曜時限	前期	教室名	第2合同校舎802
担当教員	ILC講師				
実務経験と その関連資格	TESOL等英語教授に関する資格を取得、英会話教室や専門学校にて基礎英会話や医療英語に関する英語教授に携わってきた。				
《授業科目における学習内容》					
主に高校時代に既に学んだ英語の文法や語彙に関する知識の復習と、ネイティブ講師とのスピーキングやリスニング練習を通じ、日常の様々な場面において自分の伝えたいことを自分の言葉で表現する方法を学ぶ。					
《成績評価の方法と基準》					
定期試験、中間テスト、小テスト、出席率等にて採点					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
「Speak Now 1」 Jack C. Richards/ David Bohlke, Oxford University Press					
《授業外における学習方法》					
授業を受けるにあたり、中学と高校の英語の復習をしておきましょう。 オンラインでの学習(リスニング、文法など)が可能です。					
《履修に当たっての留意点》					
受身の姿勢ではなく、自分から発信し、積極的な姿勢で授業に参加してください。 基礎英語を楽しく学びましょう。分からない時は遠慮せずに先生に質問してください。					
授業の 方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	授業を 通じての 到達目標	病棟各科の名称を覚える。	医療英語コミュニケー ション	教科書P.6-8を事前に読んでおく こと	
	各コマに おける 授業予定	pp.6-8 受付①・MECプレテスト			
第 2 回	授業を 通じての 到達目標	問診票の説明に関する表現を学ぶ	医療英語コミュニケー ション	教科書P.9-10を事前に読んでおく こと	
	各コマに おける 授業予定	pp.9-10 受付②、ロールプレイ:患者役、受付役			
第 3 回	授業を 通じての 到達目標	各科へ案内ができるようになる	医療英語コミュニケー ション	教科書P.12-13を事前に読んでおく こと	
	各コマに おける 授業予定	pp 12-13 病院案内①:各科への行き方、案内の仕方("where", "what",前置詞) ロールプレイ:患者役、受付役			
第 4 回	授業を 通じての 到達目標	症状に関する表現を学ぶ	医療英語コミュニケー ション	教科書P.14-17を事前に読んでおく こと	
	各コマに おける 授業予定	pp 14-17 - 病院案内②、症状と症状に合った科への案内			
第 5 回	授業を 通じての 到達目標	体の部位、痛みに関する表現を学ぶ	医療英語コミュニケー ション	教科書P.18-23を事前に読んでおく こと	
	各コマに おける 授業予定	pp 18-23 - 体の部位、症状に関する表現①&現在完了形を使用した 期間の表現。ロールプレイ:看護師役、患者役			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	体の部位、かゆみや熱、しびれ、吐き気などに関する表現を覚える。	医療英語コミュニケーション	教科書P.22-25を事前に読んでおくこと
	各コマにおける授業予定	pp 22-25 -体の部位、症状の表現②、基本的な症状の表現①("I have (a)..."、"I feel", "I am", "...feels...", "...hurts")		
第7回	授業を通じての到達目標	症状を尋ね、適切な案内ができるようになる	医療英語コミュニケーション	教科書P.26-28を事前に読んでおくこと
	各コマにおける授業予定	pp 26-28 - 症状の表現②、ロールプレイ:看護師、患者役		
第8回	授業を通じての到達目標	問診に関する表現を学ぶ、これまで学んだことの復習を行う	医療英語コミュニケーション	教科書P.30-35を事前に読んでおくこと これまでの復習を行う
	各コマにおける授業予定	pp 30-35 問診(1) 患者に症状、家族歴、既往歴を尋ねる(現在完了形) これまでの復習		
第9回	授業を通じての到達目標	中間試験、生活習慣に関する表現を学ぶ	医療英語コミュニケーション	教科書P.36-39を事前に読んでおくこと
	各コマにおける授業予定	pp 36-39 - 問診(2) 生活習慣についての質問、頻度の表現を使っての薬の処方 問診表現(現在進行形)・紹介状(過去形)		
第10回	授業を通じての到達目標	内科での診察時の表現方法を学ぶ	医療英語コミュニケーション	教科書P.42-47を事前に読んでおくこと
	各コマにおける授業予定	pp 42-47 内科① 身体測定・診察時の表現		
第11回	授業を通じての到達目標	検査の処置についての表現方法を学ぶ	医療英語コミュニケーション	教科書P.48-51を事前に読んでおくこと
	各コマにおける授業予定	pp 48-51 内科② バイタルサインの測定方法 pp 56-60 検査に関する英単語、処置に関する表現		
第12回	授業を通じての到達目標	会計に関する表現を学ぶ	医療英語コミュニケーション	教科書P.88-92を事前に読んでおくこと
	各コマにおける授業予定	pp 88-92 医療費についての表現 ロールプレイ:患者役、受付役		
第13回	授業を通じての到達目標	処方箋と薬の説明についての表現を学ぶ	医療英語コミュニケーション	教科書P.94-99を事前に読んでおくこと
	各コマにおける授業予定	pp 94-99 薬と処方箋について説明をする		
第14回	授業を通じての到達目標	カルテについての表現を学ぶ	医療英語コミュニケーション	教科書P.100-104を事前に読んでおくこと
	各コマにおける授業予定	pp 100-104 カルテの読み方、使用される英語表現		
第15回	授業を通じての到達目標	学期末試験の復習が自宅でもできるようになる	医療英語コミュニケーション	教科書(学んだ範囲)の復習を行う。
	各コマにおける授業予定	学期末・総復習を行う。		